

備後

備後本社編集部
☎084(923)1718 FAX(931)8626
電子メール
bingo@chugoku-np.co.jp
府中支局
☎0847(45)2202 FAX(40)0080
尾道支局
☎0848(22)5258 FAX(20)0052
三原支局
☎0848(62)3676 FAX(60)0094
因島ステーション
☎0845(22)0766 FAX(26)0017
世羅支局
☎0847(22)0372 FAX(25)0017
ニュースや話題など身近な情報
をお寄せください



青年技能者が対象。洋裁部門には6県から18人が出場した。指定され

大会は原則23歳以下の sahicho(アサヒチョウ)、府中市高木町の佐々木麻衣さん(23)が最高賞の金賞、徳永遊花さん(23)が銅賞を獲得した。同部門の金賞受賞は県内初という。2人は「仕事の励みになる」と喜んでいる。

(佐々木裕介)

た型紙を基に、布の裁断から始めてジャケットを仕上げるまでの作業を2日間の計10時間以

て行われ、完成度を競つた。佐々木さんは「思い通りにできた」と笑顔。徳永さんは「緊張感でミスもあつたけど、襟や袖付けは練習通りにできた」と振り返った。

同社は大会前、2人が通常業務から離れて練習に専念できるようサポートした。館上恵工場長(66)は「全国で競い合う技能を持つた若者がいるのは会社の誇り。人手

後にアイロンをかける時間を確保できたのが大きかった」と笑顔。徳永さんは「緊張感でミスもあつたけど、襟や袖付けは練習通りにできた」と振り返った。

同社は大金前、2人が通常業務から離れて練習に専念できるようサポートした。館上恵工場長(66)は「全国で競い合う技能を持つた若者がいるのは会社の誇り。人手不足の中、夢を追える会社だとPRすることにもつながる」と話す。

竹原市境の峠など活動エリア

迅速出動 作業効率化へ

国土交通省福山河川国道事務所は、三原市本郷町南方の国道2号沿いに新たな除雪基地を設けた。県内で9カ所目、備後地方では尾道市御調町に続く2カ所目、主に竹原市から三原市にかけての国道2号の除雪や凍結防止の作業拠点となる。2日、現地で地元児童を招いた出発式があつた。

名称は「本郷除雪基地」で、鉄骨平屋約120平方メートル。除雪車や凍結防止の作業拠点となる。2日、現地で地元児童を招いた出発式があつた。

「みはら文化」を創刊



三原市で、市民の文化作品を集めた「みはら文化」が創刊した。50年以上続いた「文芸三原」が休刊し、発表の場をと関係者たちが会を発足。「この文化」継続を掲げている。

A5判、35ページ。市民13人が、地元の遺構や思い出を題材にした詩や短歌、三原の暮らしや歴史をテーマにしたエッセーなどを寄せていく。

市民の文化作品を集めた「みはら文化」

剤の散布車など3台を収容する車庫に加え、凍結防止剤を保管する倉庫や作業員たちの待機所を整備した。2022年10月に着工し、事業費は約3億円。

竹原と三原の市境の日々内地区を通る峠が主な峠など活動エリアとなる。これまで峠から20キロ以上離れた木原地区にある除雪業者の拠点から出動していだが、新たな基地は峠まで約4キロ。より迅速な出動や作業の効率化が期待される。

活動エリアとなる。これまで峠から20キロ以上離れた木原地区にある除雪業者の拠点から出動していくが、新たな基地は峠まで約4キロ。より迅速な出動や作業の効率化が期待される。

（佐藤弘毅）

1967年から毎年発行された文芸三原が昨年度に休刊。惜しまんが編集委員経験者たち6人が「文芸三原」を設立した。文芸三原の会員が「文芸三原」で講演会を開催し、除雪車や倉庫などを見学。児童たちが手を振つて見送る中、除雪車が坂へ向けて出発した。

同事務所は「峠は路面が凍結しやすく、急勾配の坂が続く難所。新しい基地を活用し、冬場でも安全に通行できるよう作業に臨みたい」としている。

（佐藤弘毅）

備後ものづくり講演会

4月13日

三原市選管

期満了に伴う

立候補予定

QR

府中の会社の佐々木さん 徳永さんも「銅」

「仕事の励み」喜び



獲得した「金」と「銅」のメダルを披露し合う佐々木さん(左)と徳永さん



平山郁夫さん没後15年 美術館が募集

思いつなぐメッセージを

文化勲章受章の日本画家、平山郁夫さん(尾道市瀬戸田町出身)が79歳で亡くなった。同町の平山郁夫美術館は肖像写真を展示し、平和への祈りと故郷への愛着を表す文章とともに、にこやかな表情の写真を玄関ロビーに掲示。そばに入館者が美術館の玄関ロビーに展示された平山郁夫さんの肖像写真

1997年の同美術館のオープン時に平山さんが寄贈した文章とともに、にこやかな表情の写真を玄関ロビートーに掲示。そばに入館者がメッセージを書き込めるスペースを設けた。ペースを設けた。旧制修道中の生徒だった45年、学徒動員先の広島市

（伊藤龍）

技能五輪 洋裁で頂点

瀬戸田 記入スペース来月5日

（川崎崇史）